

2 / 4

仏滅 水

旬のもの 竹麦魚(ほうぼう)

冬が旬のきれいな白身の魚です。上品で淡白ですが、うまみの濃い味がします。身離れがよく脂ののったプリプリした口当たりが特徴的です。鮮度の良い大ぶりのものは刺身、淡白な身の美味しさを味わうなら塩焼きがいいでしょう。ぶつ切りにしたものは、ちら鍋やブイヤベース、蒸し物やから揚げでも美味しいいただけます。ホウボウは2月から4月にかけてが旬となる魚です。11月ころから多く出はじめます。地方名でホウボウ、キミヨ、ドコともいい、セミホウボウなどの仲間がいます。北海道から台湾まで広い範囲に生息し、鮮やかな胸ビレを広げて海底付近を泳ぎます。

西の日

「に(2)し(4)」の語呂合わせから記念日として設けられました。この日に、西方へ向かうと幸運に巡り合える、西から来た人と仲良くなれるなどとされています。ちなみに、日本の最西端は与那国島の西崎(いりざき)で、与那国島はテレビドラマ「Dr.コトー診療所」のロケ地となり有名です。

立春

二十四節気の一つで、春の始まりを意味する日。立春の早朝、禅寺では門に「立春大吉」と書いた紙を厄除けのために貼る習慣があります。寒さが最も厳しいころですが、立春以降に初めて吹く南からの強風を「春一番」と呼び、降りそそぐ太陽の光には春の気配を感じられます。

2 / 5

大安 木

旬のもの ラディッシュ

アブラナ科。旬は冬です。グリーンサラダの彩りとして、よく用いられるのが赤紫色のラディッシュです。西欧では古くから食されていましたが、日本には100年くらい前に伝えられ、今やすっかりポピュラーな野菜となっています。カブにそっくりで、直径2センチ前後的小ぶりの球形根部(細長い種類もある)を食べます。一年中生産されますが、夏まき栽培では20日前後で収穫できますので、ハツカダイコンとも呼ばれています。家庭の庭先でも育ちます。

双子の日

「ふた(2)ご(5)」の語呂合わせから、双子育児用品の専門店である(株)ベラミが制定しました。この日を中心に「ふたご育児への理解と協力」を呼びかける運動や、育児にかかる人々が交流できるイベントなどが企画されています。また、12月13日にも双子の日があります。

プロ野球の日

1936(昭和11)年のこの日、全日本職業野球連盟(現日本野球)の結成によりプロ野球が誕生しました。当時の加盟チームは、東京巨人軍(現読売ジャイアンツ)、大阪タイガース(現阪神タイガース)、阪急(現オリックスバファローズ)、名古屋軍(現中日ドラゴンズ)、東京セネタース、大東京軍、名古屋金鯱軍の7チームでした。